
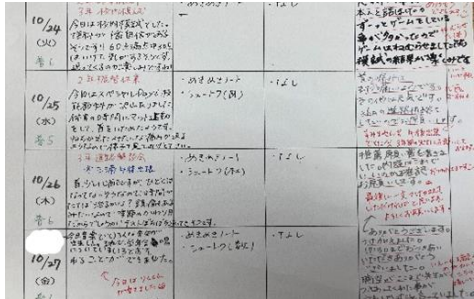


<p>校種(学級の種別)</p>	<p>中学校 (自閉症・情緒障がい特別支援学級)</p>	<p>本事例の教科等名</p>	<p>自立活動 (朝と帰りに帯で時間設定)</p>
<p>在籍児童生徒の実態</p>	<p>○Aさんは自閉スペクトラム症との診断を受けている。集団の中で話を聞きとることが困難で、個別の支援を必要とする。また、提出物の期限を守ることや具体的な指示が出されていない自学等に取り組むことが難しい。 ○自分の気持ちを言語化することが苦手で、「普通です」や「何もあります」などの言葉でごまかしてしまうことがある。</p>	<p>目標・指導内容</p>	<p>○提出物の期限を守ることができるようになる ○自分の気持ちを言葉で表現できるようになる</p>
<p>指導の経過・工夫点・子どもの変容</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>○日程の見える化</p>  <p>黒板にその日の日課と教室を記入</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>○連絡ファイルの活用</p>  <p>その日あった出来事と感想、課題と提出物を記入し、保護者にコメントをもらうというやり取りをしている</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>○朝の会</p> <pre> graph LR A[登校後、特別支援学級へ] --> B[課題・提出物点検 連絡ファイル提出 今日の日程の確認] B --> C[交流学級へ登校] </pre> <p>○帰りの会</p> <pre> graph LR D[下校前に特別支援学級へ] --> E[課題の指示 提出物の確認 連絡ファイルの記入 翌日の日程の確認] E --> F[下校] </pre> </div>		
<p>成果と課題・今後の方向</p>	<p>○成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と連絡ファイルのやり取りをするようになり、提出物の期限は守れるようになった。 ・課題は自学の指示を出すことで取り組むことができるようになった。 ・その日の出来事と感想を聞くコミュニケーションを繰り返すことで、1番楽しかった出来事やその時の自分の気持ちを話せるようになった。それに付随して自分の好きなこと、驚いたこと、楽しみにしていることなど以前よりもたくさん話すようになった。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後に向けて、集団の中でのコミュニケーションを高めていく手立てを工夫していく必要がある。 		